

富山県	機関名	富山県	
	部署名	商工労働部商工企画課	
	電話連絡先	076-444-3245	
事業名	デザイン振興事業(一部)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■富山デザインウエーブの開催支援 商品化を目的とした「富山デザインコンペティション」を核としたデザインイベントの集合体。デザイン開発の促進と、若手デザイナーの育成を目的として毎年開催。</p> <p>■デザイン系大学との連携 県内企業のデザイン人材の確保を支援するため、県内外のデザイン系大学の学生と県内企業が共同で試作品開発を行うワークショップの実施など、産学官連携による人材育成に取り組む。令和4年度は、富山大学、多摩美術大学、法政大学、他4大学と連携。</p> <p>■とやまのお土産新ブランド「美のこわけ」創出事業 R3年度「越中富山お土産プロジェクト」の第3弾として、県内の美や癒しをコンセプトとした新たなお土産ブランド「美のこわけ」の商品開発やブランド認知度の向上のための各種施策を実施。</p> <p>■クリエイティブ・デザイン・ハブでの新事業開発 国内外のデザイナー、企業等の多くの異業種の人材が集う拠点として平成29年にオープンした「クリエイティブ・デザイン・ハブ」における新商品開発・新事業創出を推進。</p> <p>■バーチャルスタジオの機能拡充 VR技術を活用したデザイン検証施設として整備した同スタジオについて、コロナ禍におけるオンライン配信ニーズに対応するため、関連設備を追加整備。既設の大型プロジェクション装置と連動することで、新商品、新ブランド発表のオンライン配信をはじめ、セミナー等各種イベントの配信にも対応。デザイン検証から情報発信までに対応する多目的スタジオとして機能拡充。</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
一部令和4年度も継続して実施予定		—	23,945千円

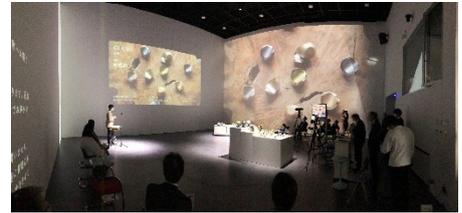


写真:ブランド発表オンライン配信

富山県	機関名	富山県	
	部署名	商工労働部商工企画課	
	電話連絡先	076-444-3245	
事業名	総合デザインセンター事業(一部)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>デザイナーの資質向上及びデザイン開発型企業の育成を目的に、富山県総合デザインセンターを中心として、商品企画からデザイン開発、販路開拓までを総合的に支援。</p> <p>■商品開発支援 ・県内企業等を対象とし、各企業の状況に応じた開発の方向性(新商品開発、パッケージデザイン、ブランド構築等)をアドバイス ・企業とデザインセンターの共同商品開発、各種コンペ優秀作品の商品化支援 ・3Dプリンター等、商品開発に必要な試作用設備の開放・操作指導</p> <p>■販路開拓支援 ・富山プロダクツ選定事業:県内で企画または製造される性能、品質及びデザイン性に優れた商品を「富山プロダクツ」として選定し、総合カタログやホームページへの掲載など販路開拓を支援。 ・デザインブランド販路開拓事業:セレクトショップ等を活用し、県内企業のデザイン性の高い商品を展示し、販路開拓を支援。 (令和3年度より、映像配信による支援を追加)</p> <p>■デザインセミナーの開催 ・県内企業関係者等を対象にデザインの最新情報などを発信するデザインセミナーを開催。 <参考 URL> http://www.toyamadesign.jp/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定		平成11年度	25,411千円



写真:企業紹介 映像配信



配信チャンネル

富山県	機関名	高岡市
	部署名	産業振興部産業企画課
	電話連絡先	0766-20-1395

事業名	工芸都市高岡クラフトコンペティション
-----	--------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

「工芸都市高岡クラフトコンペティション」は、1986年に産地プロモーションと地場産業活性化を目的に始まり、これまで伝統工芸産地発の全国公募展として、全国各地のクラフト作家、ものづくり事業者による個性溢れる作品を世に生み出してきました。

2021年までに、全国から延べ13,290名の出品と歴代の多彩な審査員の皆様のご協力に支えられ、全国有数のクラフトコンペとして今日を迎えました。

●工芸都市高岡 2021クラフト展

会期:令和3年10月22日(金)～24日(日)

時間:午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時まで

会場:御旅屋ゼリオ2階特設会場(富山県高岡市御旅屋101)

詳細:工芸都市高岡クラフトコンペティション HP

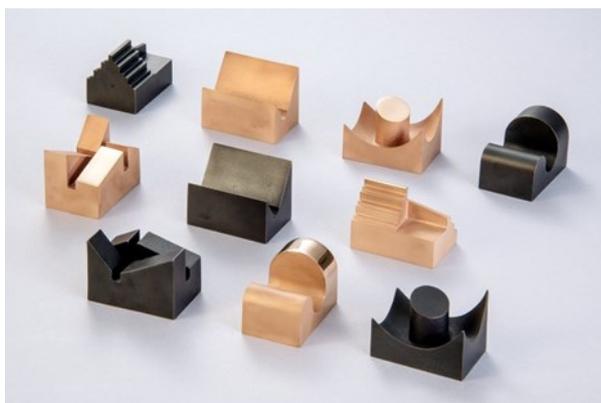
[\(https://www.ccis-toyama.or.jp/takaoka/craft/\)](https://www.ccis-toyama.or.jp/takaoka/craft/)



グランプリ



準グランプリ



奨励賞(高岡市長賞)



奨励賞(商工会議所会頭賞)

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定	昭和61年度	20,400千円

富山県	機関名	高岡市	
	部署名	デザイン・工芸センター	
	電話連絡先	0766-62-0520	
事業名	クラフトマン・デザイナー育成支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>地元の作り手が講師となり、金属・漆・土などの手仕事の素材の魅力に触れるワークショップを開催する。クラフトマン・デザイナーを含めた作り手の発表機会、消費者との交流の場を提供するとともに、地場産業を中心としたものづくりの魅力発信を目的とする。平成 30 年度より実施。 令和 2 年度からはオンライン配信用備品(カメラ等)を活用し、リアルとオンラインを併用した内容で開催している。</p> <p>■「素のもののワークショップ」 期日 令和 3 年 10 月 16 日(土) 会場 リアル開催:高岡市デザイン・工芸センター1F 工房 オンライン開催:Web 会議システム「Zoom」 (センターロビーより配信) 内容 ①銅のフライパン、浅鍋づくり 講師:池田晴美(金工) 全 2 回(リアルのみ) ②漆喰のコースターづくり 講師:寺西一貴(左官) 全 1 回(リアル、オンライン)</p> <p>参加者数 30 名(内オンライン 2 名)</p> <p><素のもののワークショップ URL> http://www.suncenter.co.jp/takaoka/event/index.html</p>			
次回実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
令和 4 年度も継続して実施予定		平成 11 年度	140 千円



案内ちらし



リアル開催の様子



オンライン開催の様子

富山県	機関名	高岡市
	部署名	デザイン・工芸センター
	電話連絡先	0766-62-0520
事業名	デザイン・クラフト情報提供事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>「伝統工芸産業人材養成スクール」など、当センターが実施する事業案内やイベント情報を掲載するウェブサイトを用いる。また、高岡市のデザインや工芸に関連した最新情報を紹介する web 広報誌「NEWS LETTER」を定期的に公開し本市の魅力を発信する。</p> <p>■高岡市デザイン・工芸センターウェブサイト URL https://www.suncenter.co.jp/takaoka/</p> <p>■「NEWS LETTER」 平成 30 年度から実施 年2~3回発行/不定期 URL https://www.suncenter.co.jp/takaoka/movin/movin.html</p>		
NEWS LETTER		
 vol.1	 vol.2	 vol.3
 vol.5	 vol.6	 vol.6 特集「誠心誠意、生きる－人間国宝・大澤光民と若者たち－」
次回実施予定		開始年度
令和 4 年度の実施は未定		平成 11 年度
		補助予算額 全体予算額
		343 千円

富山県	機関名	高岡市
	部署名	デザイン・工芸センター
	電話連絡先	0766-62-0520
事業名	新クラフト産業デザイン育成支援事業	

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

高岡伝統産業における新産業創出を目指して、平成 11 年度の高岡市デザイン・工芸センターの開設と共に、関連企業のデザイン商品開発力と市場開拓力育成のため、デザイナー安次富 隆 氏(グッドデザイン賞審査員、多摩美術大学教授)指導のもと実施している。

これまでにのべ 300 社以上が参画し、働能作をはじめ、新分野開拓、販路拡大、雇用増を実現した成功企業を輩出している。平成 16 年度【HiHill(ハイヒル)】プロジェクトはグッドデザイン特別賞受賞。平成 29 年度からは、参加企業が課題を持ち寄り、デザインによる課題の解決に取り組んでいる。伝統工芸メーカー、職人、問屋、ショップ、デザイン関係者などが参加。

■プロジェクト実績

- ・平成 11 年度【鉛レス素材開発研究会】参加 14 社
- ・平成 12～15 年【HiHill(ハイヒル)プロジェクト】21 社
伝統素材を活かした建築内外装材の開発。
※平成 16 年グッドデザイン賞特別賞受賞
- ・平成 16～18 年【うるおしプロジェクト】9 社、3 作家
水回りや女性向けの新高岡漆器商品開発。
- ・平成 19～21 年【いのり・いわいプロジェクト】16 社
従来の神仏具にとられない銅器、漆器関連商品開発。
- ・平成 22～25 年【udeco(ユデコ)プロジェクト】14 社
ユニバーサルデザイン(UD)、エコロジー(eco)商品。
- ・平成 26～28 年【ギフト開発プロジェクト「ZAI」】11 社 13 名
- ・平成 29～30 年【課題のデザイン】13 社 14 名
- ・令和 1 年～2 年【課題のデザイン 第 2 期】11 社 13 名
- ・令和 3 年～ 【課題のデザイン 第 3 期】13 社 15 名

■事業サイト URL

<http://www.suncenter.co.jp/takaoka/info/indexinfo.html>



次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額
令和 4 年度も継続して実施予定	平成 11 年度	916 千円

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 薬業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	富山デザインフェア開催事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>企業や市民にデザインへの理解を深めてもらうため、優れた広告などの商業デザイン作品の展示をする他、若手デザイナーの育成を図るため、デザインスクールなどを行う。</p>			
<p>■富山デザインフェア2021 主 催 富山市(運営:富山デザインフェア実行委員会) 期 間 令和3年10月1日(金)～10月3日(日) 場 所 富山市民プラザ、デザインサロン富山</p>			
<p>■展示(展示総数 887点) 「2021 TOYAMA ADC 展」「日本パッケージデザイン大賞2021 巡回展」他・新聞、TVなどの広告や、ディスプレイ、景観広告など 13 展示</p>			
<p>■パッケージデザインコンペティション デザイナーを目指す学生の技術力向上と本市パッケージ産業の振興を目的としたパッケージデザインコンペティションを実施。 ・応募資格 日本国内の大学、大学院、短期大学、専門学校に在学中の学生 ・テ ー マ 「富山の〇〇をつつむ」 ・実 績 応募総数235作品、うち入賞15作品</p>			
<p>■デザインセミナー デザインについて広く一般に理解してもらうため、国内外で活躍しているトップクリエイターを講師に招き、セミナーを実施。 ・講 師 田部井 美奈 氏(アートディレクター/グラフィックデザイナー) ・テ ー マ 「自分のデザインについて」 ・入場者数 30人</p>			
<p>■デザインスクール デザインを深く理解することによる技術力の向上や、専門分野を越えた交流により若手デザイナーの育成を図るため、対話型の実践的な講座を実施。また富山 ADC の学生会員による活動発表。 (プログラム1)・講 師 富山アートディレクターズクラブ2名 ・テ ー マ 「富山でデザインを仕事にしていること」 (プログラム2)・富山 ADC 学生会員による活動発表 ・参加者数 28人</p>			
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.city.toyama.toyama.jp/shokorodoku/yakugyobussanka/toyama-designfair2022.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成3年度	1,869 千円



富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 薬業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	ポスターの街づくり事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>世界5大ポスター展の1つと言われ、世界的に評価の高い「世界ポスタートリエンナーレ・トヤマ」(富山県美術館主催)を、より多くの方に周知・PRするため、展示開催期間に合わせ実施される協賛イベント「ポスターの街・とやま」事業を支援する。 (※世界ポスタートリエンナーレ・トヤマは1985年から3年に一度開催)</p> <p>■主催 「ポスターの街・とやま」実行委員会 ■期間 令和3年7月1日～令和3年10月31日 ■場所 富山市内各所</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
予定なし		—	1,800 千円 (R3 年度)

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 薬業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	デザイン振興事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■デザイン展開催補助 次の県内のデザイン関係イベントに対する補助。</p> <p>(1) 富山デザインウエーブ (展示会:令和3年12月14日～20日 イオンモール高岡、常設展示:令和4年1月～ 富山県総合デザインセンター内)</p> <p>(2) 富山県デザイン展(令和3年11月12日～14日 富山県高岡文化ホール)</p> <p>■デザインサロン富山運営補助 デザインの普及啓発を行うため活動拠点として設置され、富山市デザイン協議会が運営する「デザインサロン富山」に対し、運営補助する。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインに係る展示会及び、会議、セミナーの実施やデザインの交流ができる場を提供。 ・デザイナー相互やデザイナーと市民又は企業関係者が交流できる場所を提供。 ・十分な制作環境を有しない学生などに対し、制作に使用できる Mac などで作品を制作できる場の提供。 ・コピー機や大型プリンタの使用管理 ・デザイン関連書籍の閲覧 			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	7,590 千円

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 薬業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	ポスターコーディネート事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>市民に街角でポスターに親しんでもらい、デザインの普及と街の賑わいづくりを図るため、ポスターギャラリー及びポスターパネルに市のイメージポスターやデザイン性の高いポスターを掲示する。</p> <p>■実施主体 富山市デザイン協議会(事業委託)</p>			
			
ポスターギャラリー(3基6面)		ポスターパネル(市内各所に設置されているパネルの歩道面6箇所)	
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成18年度	1,286 千円

富山県	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 薬業物産課
	電話連絡先	076-443-2071

事業名	グラフィックデザイン推進事業
-----	----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

本市で作成されるイベント等のポスターのイメージを统一的に整備するため、ポスターデザインコンペを実施し、有識者から成る富山市ポスターデザイン選定委員会を設置し、富山市のイメージに相応しいポスターを選定する。

■募集テーマ

富山デザインフェア2021(応募数57)、孫とおでかけ支援事業(応募数18)

■賞金

大賞50万円 準大賞10万円 優秀賞5万円×2
 ※孫とおでかけ支援事業は 大賞20万円 準大賞4万円 優秀賞2万円×2

■応募資格

以下の要件を満たす18歳以上の方
 ポスターデザインが大賞に選定された場合、デザインを基にしたチラシ作成及び会場、その他の広告物の監修ができること。また、平日の日中に3～4回程度の打合せができること。(打合せ場所は富山市役所を予定)

■富山市ポスターデザイン選定委員会

- 審査委員長 伊東 順二 氏(東京藝術大学社会連携センター特任教授/富山市政策参与)
- 審査委員 中島 信也 氏(株式会社東北新社 取締役副社長 CM ディレクター)
- 〃 舘鼻 則孝 氏(アーティスト)
- 〃 戸田 正寿 氏(アートディレクター)
- 〃 本木 克英 氏(映画監督/富山市政策参与)

■実績



富山デザインフェア2021



孫とおでかけ支援事業

< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL >

http://www.city.toyama.toyama.jp/shokorodobu/yakugyobussanka/toyamacityposterdesigncompetition_2_3_2_2.html

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	—	1,856 千円

石川県	機関名	石川県／公益財団法人石川県デザインセンター	
	部署名	産業政策課／同上	
	電話連絡先	076-225-1507／076-267-0365	
事業名	基幹産業デザイン力育成支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>本県の基幹産業である機械・繊維・IT・食品等の中小企業を対象に、「デザイン」の活用促進やデザインに関連する人材育成を行う。</p> <p>1 デザイン戦略セミナー 下請けからの脱却に向け、企画からものづくりまでを自社で行いたいとする企業が揃っていることから、商品企画の基礎を学ぶセミナーを開催 回数:5回 / 参加者:6人/回 / テーマ:自社の強みを活かした商品開発</p> <p>2 デザイン新商品開発支援事業 県内企業の自社商品開発と県内若手デザイナー育成を目的に、企業とデザイナーが協働して行う新商品開発を支援 対象企業:4社 / 参加デザイナー:4名</p> <p>3 デザイントライアル事業 工業デザインに関わる団体や大学が連携し、地元企業から提示された商品開発課題に対して、学生が講師の指導を受けながらデザインを提案 対象企業:2社 / 学生:14人 / 研修会・演習:10回程度 連携機関:石川県プロダクトデザイン協会・金沢美術工芸大学 <事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://design-ishikawa.jp</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成23年度	県1,600千円 全2,100千円



石川県	機関名	石川県／金沢市／公益財団法人石川県デザインセンター	
	部署名	産業政策課／クラフト政策推進課／同上	
	電話連絡先	076-225-1507／076-220-2373／076-267-0365	
事業名	デザイン振興事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内におけるデザイン活用の推進やクラフト(工芸)産業の支援を目的に各種事業を実施することにより、本県産業及びデザイン業の振興を図る。</p> <p>1 石川デザイン賞 デザインの普及や発展に貢献のあった企業や団体等を顕彰(3者)</p> <p>2 デザイン相談・指導／情報・収集提供事業 デザインに関する各種相談への対応、デザインライブラリーの運営など</p> <p>3 マーケットイン商品開発事業 県内のクラフト作家等が、東京都内の百貨店における展示販売に向け、専門家から指導を受けながら、マーケット側の視点を重視した商品開発を実施 参加者:35名 / 研修会:3回 / 展示会場:松屋銀座(東京都中央区) 会期:令和3年11月24日(水)～12月7日(火)</p> <p>4 デザイン推奨事業 県内のデザインに優れたクラフト作家等を選定し、全国規模の見本市出展や商品カタログの作成・配付等による販路開拓を支援 出展者数:18者 / 見本市:東京インターナショナルギフトショー春 / 会期:令和4年2月8日(火)～2月10日(木)</p> <p>5 第48回石川県デザイン展 デザインの重要性についてPRするため、県内の企業、デザイナー、学生から優れたデザイン作品を公募し、これらを一堂に展示 会期:令和3年11月18日(木)～11月21日(日) / 会場:石川県政記念いのき迎賓館(金沢市) / 来場者:4,901人 出展作品 一般:111件 学生:51件 <事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://design-ishikawa.jp</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		昭和60年度	県3,500千円 市1,700千円 全7,300千円



石川県	機関名	石川県／金沢市／公益財団法人石川県デザインセンター	
	部署名	産業政策課／クラフト政策推進課／同上	
	電話連絡先	076-225-1507／076-220-2373／076-267-0365	
事業名	国際ガラス展・漆展「特別展」開催事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 開催趣旨 北陸の地に新しく根付いた「ガラス工芸」と、伝統の継承と革新が連綿と続く「漆」の魅力に触れられる展示会を開催。ガラス作家や漆作家、産地企業が作る生活用品やアート作品を多数展示・販売。国際北陸工芸サミット in 石川と連携。</p> <p>2 概要 主催:(公財)石川県デザインセンター 協力:金沢美術工芸大学、金沢卯辰山工芸工房 協賛:石川県、金沢市 会期:令和3年11月3日(水・祝)～11月14日(日) 会場:石川県政記念しいのき迎賓館(金沢市) 内容:(1)暮らしを彩る北陸のガラス展 (2)北陸からの漆の新しい提案展 (3)「国際ガラス展・金沢」受賞作家作品展 (4)「国際漆展・石川」受賞作家作品展 (5)ガラス・漆の体験ワークショップ 来場者数:8,279人</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和3年度で事業終了		令和3年度	県4,750千円 市2,750千円 全8,000千円



岐阜県	機関名	岐阜県	
	部署名	商工労働部地域産業課	
	電話連絡先	058-272-8361	
事業名	アフターコロナ対応新商品開発支援事業費補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>地場産業に係る製造業を営む県内中小企業者による、アフターコロナに向けた生産性の向上及び競争力の強化の取組みを支援するため、アフターコロナに対応する新商品の開発を行う事業に要する経費を支援する。</p> <p>1 補助事業者 地場産業に係る製造業を営む県内中小企業者等 ※地場産業 陶磁器、繊維・衣服、和紙、刃物、木工等に係る製造業</p> <p>2 補助事業等 (1)補助対象経費 設備導入にかかる経費(機械装置費、システム構築費、専門家経費)</p> <p>(2)補助率 補助対象経費の2/3</p> <p>(3)補助額上限 1,000万円(下限:100万円)</p> <p>(4)事業期間 交付決定日～令和4年2月28日(月)</p> <p>3 募集期間 令和3年4月16日(金)～5月31日(月) ※最終日の消印有効</p> <p>参考 URL https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/145534.html</p>			
	令和4年度実施予定	開始年度	予算額
	継続して実施予定	令和3年度	324,000 千円

岐阜県	機関名	岐阜県
	部署名	商工労働部地域産業課
	電話連絡先	058-272-8361

事業名	中小企業販路開拓等緊急支援事業費補助金
-----	---------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

新型コロナウイルス感染症により停滞している県内地場産業の事業意欲を喚起するため、中小企業や組合等が取り組む国内・国外における見本市等への出展・開催や新商品開発などの経費を補助する。

1 補助対象者

県内地場産業にかかる以下の者
 製造業に属する県内中小企業者(小規模事業者除く)、県内地場産業の組合、実行委員会等

2 補助事業等

① 見本市等出展・開催事業

補助事業者	補助事業	補助上限額※2
製造業に属する県内中小企業者	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催 自社 EC サイト※1での販売フェア開催	最大 200 万円
県内地場産業の組合、実行委員会等	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催	最大 500 万円

② 商品開発・改良事業、担い手育成事業

対象事業者	補助事業	補助上限額※2
製造業に属する県内中小企業者、県内地場産業の組合、実行委員会等	商品開発・改良 担い手育成	最大 500 万円

※1 EC サイトとは、電子商取引サービスを提供するウェブサイトであって、ウェブサイト上で商品の購入から決済までの商取引を行うことができる機能を有するものをいい、単に取扱商品を掲載するだけでなく、クレジットカード等の電子決済の機能を備える必要があります。

※2 補助メニューの内容によって補助上限額は変動します。

- 補助率 補助対象経費の2/3
- 事業期間 交付決定日～令和4年2月28日(月)

3 募集期間

令和3年4月2日(金)～5月14日(金) ※最終日の消印有効

参考 URL

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/214557.html>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和2年度	87,800 千円

愛知県	機関名	愛知県	
	部署名	経済産業局 産業部 産業科学技術課 管理・調整グループ	
	電話連絡先	052-954-6347	
事業名	産業デザイントリアルコア事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>新製品開発に繋がる支援を推進するため、あいち産業科学技術総合センターに「産業デザイントリアルコア」を設置し、産業デザインに関する相談、三次元造形装置などの機器を用いた試作、情報提供など、総合的な支援を実施。</p> <p><主な支援内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3Dプリンタを活用した試作 ・可搬型 3D スキャナによる形状測定 ・3D・CG ソフトによる 3D データ作成支援 <p><講演会開催実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅢ期技術セミナー <p>日 時 令和3年10月1日</p> <p>場 所 あいち産業科学技術総合センター、オンライン</p> <p>テ ー マ イノベーションを切り拓く金属3Dプリンタと先進デザインの融合</p> <p>主 催 愛知県、(公財)科学技術交流財団</p> <p>講 師 名古屋大学 小橋氏、フジミンコーポレーテッド 伊部氏 他</p> <p>参加人数 70人</p> <p><主な研究会開催実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設技術のデジタル革新に関する研究会 <p>日 時 第4回 令和3年5月20日、第5回 令和3年9月28日、第6回 令和4年1月14日</p> <p>場 所 第4回～第6回 オンライン</p> <p>テ ー マ 第4回～第6回 建設、製造におけるデジタルトランスフォーメーション</p> <p>主 催 (公財)科学技術交流財団</p> <p>講 師 第4回 オートデスク 濱地氏 他、第5回 清水建設 小倉氏 他、第6回 慶応大学 田中氏 他</p> <p>参加人数 第4回 63人、第5回 35人、第6回 35人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルものづくり研究会 <p>日 時 第1回 令和3年8月30日、第2回 令和3年9月29日、第3回 令和3年11月17日、第4回 令和4年2月10日</p> <p>場 所 第1回 ウィンクあいち、第2回 オンライン、第3回 山梨県立図書館、第4回 オンライン</p> <p>テ ー マ 第1回、第2回 積層造形の特異性を活かした新たな素形材開発</p> <p>第3回、第4回 ジェネレーティブデザイン、積層造形技術の開発動向</p> <p>主 催 中部経済産業局</p> <p>講 師 第1回 特許庁 松田氏、日本3Dプリンティング産業技術協会 大庭氏、第2回 中部経済産業局 村田氏 他、第3回 オートデスク ピーター・ロジャース氏 他、第4回 イーパテント 野崎氏</p> <p>参加人数 第1回 24人、第2回～第4回 20人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積層造形による素形材イノベーション研究会 <p>日 時 第1回 令和3年8月31日、第2回 令和3年11月8日</p> <p>場 所 第1回 オンライン、第2回 高雄工業</p> <p>テ ー マ 第1回、第2回 積層造形の特異性を活かした新たな素形材開発</p> <p>主 催 (公財)科学技術交流財団</p> <p>講 師 第1回 産総研 濱川氏 他、第2回 高雄工業 合屋氏 他、</p> <p>参加人数 第1回 24人、第2回 18人</p> <p><参考 URL></p> <p>https://www.aichi-inst.jp/acist/idt.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成25年度	1,713千円

愛知県	機関名	愛知県		
	部署名	経済産業局	産業部	産業科学技術課 研究開発支援グループ
	電話連絡先	052-954-6370		
事業名	産業デザイン活用促進事業			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
<p>県内の中小企業等に対し、「デザイン経営」の普及啓発及び定着を図ることを目的にセミナーを開催。また、「デザイン経営」を事業戦略に導入する機会を提供することを目的にワークショップ及び専門家派遣を実施。</p> <p>1. デザイン経営導入キックオフセミナー 日時:2021年9月8日(水)午後2時から午後4時15分まで 開催形式:オンライン開催(Cisco Webex Meetings) 内容:講演①「デザイン経営入門」～デザイン経営で競争力を高める!～ 株式会社ロフトワーク 取締役 COO 兼 株式会社 FabCafe Nagoya 代表取締役 矢橋 友宏氏 講演②「デザイン経営の勤め!」～企業の未来を変える経営戦略とその実践～ 株式会社コボ 代表取締役社長 山村 真一氏 参加人数:95名 / 主催:愛知県</p> <p>2. ワークショップ 日時:2021年10月14日(木)午後1時30分から午後4時30分まで 2021年10月21日(木)午後1時30分から午後5時まで ※2日間通してのプログラム 場所:ナディアパーク・セミナールーム3 内容:①セミナー「経営に活かす! デザイン思考とデザイン経営」 ②ワークショップ 講師:M1 Project デザインプロデューサー 杉野 実氏 参加人数:23名 / 主催:愛知県</p> <p>3. 専門家派遣 実施期間:2021年10月中旬から2022年2月中旬までの間 ※派遣日時及び回数は、支援内容に応じて調整 対象:県内中小企業で、専門家からの「デザイン経営」に関するアドバイスが必要な方 支援内容:「デザイン経営」の専門家が、企業を訪問し、企業の課題等にアドバイスを行う。 派遣企業:7社(11回) / 主催:愛知県</p> <p><URL>・https://www.pref.aichi.jp/site/aichi-chizai/dezain2021.html ・https://www.pref.aichi.jp/site/aichi-chizai/dezain2021-k.html</p>				
令和4年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		令和3年度	1,400千円	

愛知県	機関名	名古屋市
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課
	電話連絡先	052-972-2417

事業名	フュージョン 中小企業ブランド等構築支援事業「FUXION nagoya creative crossing」
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

中小企業による自社ブランドの構築及び新商品・新サービスの開発等を促進するため、セミナー等の開催や相談事業を実施するほか、ビジネスマッチングの支援等を実施

- (1)セミナー等の開催
企業のブランド構築にあたり、課題の発見とその解決方法が理解できるセミナー等を開催 のべ 149 名参加
- (2)ワークショップ
デザイン系学生やデザイナー等と中小企業が共創するワークショップを実施し、新商品や新サービスの開発の支援を実施 8 社支援
- (3)ハンズオン支援
ワークショップに参加した事業者を対象に、担当のアドバイザーを設置し、個別に伴走支援を実施。
- (4)ビジネスマッチング・販路開拓の支援
ハンズオン支援を行った企業を対象に、展示会への出展等を行い、新たなビジネスパートナーや販路開拓を支援
出展した展示会:東京インターナショナルギフトショー・Local Craft Market

<事業スキーム>



<ワークショップ実施風景>



令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和2年度	17,490 千円

愛知県	機関名	名古屋市	
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課	
	電話連絡先	052-972-2417	
事業名	クリエイティブ産業創業支援事業「クリエイターズショップ・ループ」の運営		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>クリエイターの創業等を支援するため、クリエイター創業支援スペース「クリエイターズショップ・ループ」を設置し、販売・デザイン等の専門家によるアドバイスを受けながら商品の試験販売や活動紹介を実施できる場所を提供</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品販売と活動紹介の場としての売場スペースの提供 商品の開発、ディスプレイ、販売促進の相談・指導、その他広報支援 ワークショップなど顧客ニーズ把握のための機会提供 <p>出店期間:令和3年4月22日～令和4年3月21日 出店審査:書類審査と面接 審査基準:応募資格、活動実績、創業計画、将来性、商品内容、サンプル商品などによる 出店者数:12者(通年出店4者+40日間ごとに入替の期間出店8者) 費用:無料(※若干の諸費用、販売手数料あり)</p> <p>企画運営:株式会社国際デザインセンター <参考 URL > https://loop.idcn.jp</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成23年度	18,397千円

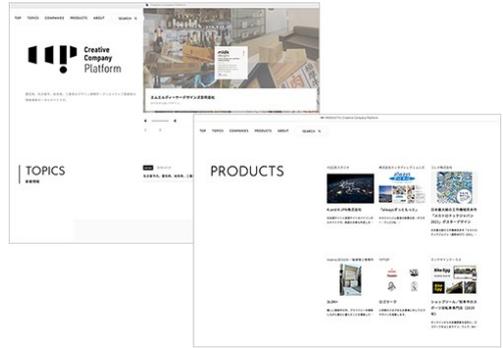


愛知県	機関名	名古屋市	
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課	
	電話連絡先	052-972-2417	
事業名	デザイン活用支援事業「デザインアドバイス」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>中小企業の商品開発能力の強化を図るため、デザイン等の専門家を企業に派遣し、指導することにより、デザインを有効に活用した新商品開発や商品の高付加価値化を支援</p> <p>【内容】</p> <p>名古屋市内の中小企業を対象にアドバイザーを派遣しデザイン指導を行うとともに、前年度までの商品開発事例の展示紹介を行った。</p> <p>アドバイザー派遣 指導:5社(1社あたり7回) 費用:80,000円(試作製作費用は自社負担)</p> <p>成果展示 BUSINESS DESIGN EXPO 2021 Vol.1 ポートフォリオ展(3社出展) 期間:令和3年7月7日～12日/会場:デザインギャラリー メッセナゴヤ 2021(4社出展) 期間:令和3年11月10日～13日/会場:ポートメッセなごや</p> <p>企画運営:株式会社国際デザインセンター <参考 URL > https://www.idcn.jp/design_support/advice</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成9年	2,346千円

【支援を受けた企業の商品例】



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	デザイン活用によるギフト EC 販売&事業者情報プラットフォーム構築事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>販路開拓支援補助金を受け、オンライン販売サイトおよびクリエイティブ事業者の情報プラットフォームを開設。併せて、当地域のものづくり事業者を対象にデザインの専門家による商品プロデュース、SNS (Instagram) を活用した販売促進を行った。</p> <p>【内容】</p> <p>「クリエイティブ企業情報プラットフォーム」 愛知県・名古屋市・岐阜県・三重県のデザイン事務所・クリエイティブ事業者の情報検索ポータルサイト(令和4年1月より運用)</p> <p>EC サイト「ツクリガタリ」 当地域の事業者によるこだわりのアイテムを集めたオンライン販売サイト(令和4年1月より運用)</p> <p>商品プロデュース 本事業参画事業の販路開拓、EC サイト「ツクリガタリ」出品商品開発支援のための、専門家派遣。7社36回</p> <p>Instagram「ツクリガタリ」 SNS (Instagram) を活用した販売促進、情報発信</p> <p><参考 URL > https://cp.idcn.jp https://tsukurigatari.idcn.jp https://www.instagram.com/tsukurigatari</p>			
令和4年度実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額	
継続して実施	令和3年	22,055千円	



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	クリエイティブ産業の情報提供		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>名古屋地域のデザイン事務所やクリエイティブ産業の情報を発信する web サイトの運営を行なった。</p> <p>【内容】</p> <p>デザイン事務所ポータルサイト 愛知、岐阜、三重のデザイン事務所の紹介(掲載件数:516件)</p> <p>LINKS HUB ものづくりを主体とするクリエイティブ企業、人材の紹介(掲載件数:102件)</p> <p>LINKS HUB PLUS 新たな商品開発のための協業を希望する企業や事業連携モデルの紹介(掲載件数:53件) 掲載費用:無料</p> <p><参考 URL > http://www.idcn-db.jp http://linkshub.idcn.jp/archives_linkshub https://linkshub-plus.idcn.jp</p>			
令和4年度実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額	
継続して実施(但し、「デザイン事務所ポータルサイト」は令和4年2月終了、新設のプラットフォームに統合予定)	デザイン事務所ポータルサイト:平成19年、LINKS HUB:平成23年、LINKS HUB PLUS:平成24年	—	



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター
	部署名	事業部
	電話連絡先	052-265-2105
事業名	インキュベーション施設「デザインラボ」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>入居審査によって選考された、新規ビジネスを目指すデザイン関連の事業者等にスペースを提供。審査により一定の基準を満たした事業者には、国際デザインセンターと名古屋市により賃借料の補助を行った。</p> <p>部屋数:10室(32.2㎡～85.12㎡)+共同会議室 賃料:2,800円/1ヶ月・㎡(5室)、3,500円/1ヶ月・㎡(5室) 共益費:1,300円/1ヶ月・㎡(全室、室内空調費含む)(いずれも税別) 入居期間:1年。原則10年間まで(自動更新) 対象:デザイン関連事業を行う事業者等 入居審査:1次(書類審査)、2次(入居企業審査委員会による審査) 審査基準:応募資格、業務内容、経営方針(企業家マインド、自立性)、経営内容、アイデアの獨創性、将来性など 補助概要:入居時点で創業後年数5年以内の該当中小企業に対し、5年間、国際デザインセンターより賃料の35%、名古屋市より賃料と共益費の30%を補助</p> <p><参考URL> https://www.idcn.jp/design_support/lab-info</p>		
令和4年度実施予定		補助予算額 全体予算額
継続して実施予定		国際デザインセンター:4,552千円 名古屋市:3,500千円



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター
	部署名	事業部
	電話連絡先	052-265-2104
事業名	デザイン無料相談	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>企業の事業活動におけるデザインの戦略的な活用やデザインに関わる幅広い分野について、無料相談を行った。</p> <p>【内容】 ・デザインの戦略的な活用方法 ・デザイナーに関する情報提供 ・幅広いデザイン分野における基礎的なデザインアドバイス 実施期間:令和3年4月～令和4年3月/相談件数:53件 費用:無料(※若干の諸費用、販売手数料あり)</p> <p>【相談員】 デザイン起業家支援、中小企業のデザイン相談、商品開発支援等事業に豊富な知見と経験をもつ当センター社員を配置</p> <p>【連携】 中部デザイン協議会など地域のデザイン団体、名古屋市中小企業プラットフォーム、名古屋市新事業創出連絡会議、あいち新事業活動連携促進会議、当地域のビジネスインキュベーションと連携、情報提供</p> <p><参考URL> https://www.idcn.jp/design_support/consultation https://www.idcn.jp/design_support/lab-info</p>		
令和4年度実施予定		補助予算額 全体予算額
継続して実施予定		—



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター
	部署名	事業部
	電話連絡先	052-265-2104
事業名	地域のデザイン団体等との連携による展示・セミナー事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
【主な主催・共催事業】		
<p>オンライン デザインシリーズセミナー2021「人によりそうデザイン思考」:5月12日、28日、6月9日、18日 JID AWARD 2020 作品展:5月26日～31日 (受賞者セミナー/ワールドトレンドセミナー:5月28日) 2020 TISDC 台湾国際学生デザインコンペティション入賞作品展:6月30日～7月5日 BUSINESS DESIGN EXPO 2021「企業と有能クリエイターをつなぐポートフォリオ展」:7月7日～12日 (交流発表会:7月9日) JAGDA 新人賞展 2021 愛知:11月24日～29日(受賞者トークショー:11月23日) 陰のクラフト・陽のクラフト:12月15日～20日 中部クリエイターズクラブ企画「日台交流ポスター展 2022」:1月12日 17日 日本空間デザイン賞 2021 展:2月2日～7日 (トークセッション:2月5日/交流セミナーvol.2:3月17日) JPDA 中部パッケージデザイン展 2022:3月2日～7日 (トークセッション:3月5日) <参考 URL > https://www.idcn.jp/event</p>		
令和4年度実施予定		補助予算額 全体予算額
継続して実施		—



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター
	部署名	事業部
	電話連絡先	052-265-2104
事業名	デザイン人材育成・交流事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>デザイン事業の実地研修の機会提供や、自主的な展示企画等の優れた活動に対する支援などにより、次世代を担うデザイン人材の育成を行うとともに、海外のデザイン団体等との情報交換、相互交流、事業協力を努めた。</p> <p>【内容】</p> <p>学生の研修受入れ 国際ファッション専門職大学学外研修、名古屋市立駒方中学校学外学習など</p> <p>デザイン学生自主企画支援事業「Think！」 学生によるデザイン分野の自主的な展示企画を公募、選出し、優れた活動に対し発表の場を提供 展示会名称:Think!デザイン学生企画自主企画展「Cycle」 期間:2022年3月23日～28日/入場者数:214名 <参考 URL > https://www.idcn.jp/archives/custom_news/think https://www.idcn.jp/archives/custom_event/cycle</p> <p>海外交流・事業協力 香港デザイナー協会「グローバルデザイン賞」、台湾教育高等教育司</p> <p>「2021年台湾国際学生デザインコンペティション」、iF デザインアワード 2021等</p>		
令和4年度実施予定		補助予算額 全体予算額
継続して実施予定		999千円



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	中小企業・小規模事業者支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>中小企業・小規模事業者支援のため、企業ブランディング・販売促進・商品開発力の向上等に資する事業を受託し、セミナー・ワークショップ・専門家派遣などの、デザインを活用したプログラムの企画、事業推進を担った。</p>			
<p>【主な事業／事業主体】</p> <p>名古屋市デザイン活用支援事業「デザインアドバイス」 ／名古屋市経済局イノベーション推進部次世代産業振興課</p> <p>名古屋市イノベーション拠点における専門家等相談業務 ／名古屋市経済局産業労働部中小企業振興課</p> <p>クリエイター創業支援スペース「クリエイターズショップ・ループ」 ／名古屋市経済局イノベーション推進部次世代産業振興課</p> <p>愛知県デザイン経営活用促進事業 ／愛知県経済産業局産業部産業科学技術課</p>			
<p><参考 URL> https://www.idcn.jp/design_support/advice https://www.idcn.jp/ga https://loop.idcn.jp</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	
<p>継続して実施予定 (名古屋市専門家等相談業務を除く)</p>		<p>名古屋市デザイン活用支援事業:平成 9 年、 名古屋市専門家等相談業務:令和元年、 クリエイターズショップ・ループ:平成 23 年 愛知県デザイン経営活用促進事業:令和 3 年</p>	
		補助予算額 全体予算額	
		—	



愛知県	機関名	岡崎市	
	部署名	経済振興部商工労政課	
	電話連絡先	0564-23-6212	
事業名	岡崎ビジネスサポートセンター運営事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【事業概要】 中小企業・小規模事業者が最も課題とする売り上げ拡大に特化し、販路拡大、情報発信、デザイン活用に対するニーズ等に対応するため、個別支援を重視した無料の相談業務を行う経営相談所「岡崎ビジネスサポートセンター」を運営している。コーディネーターのほかにデザインアドバイザー2名を配置することにより、デザインを活用して事業を進めていきたい事業者・起業家からの相談に対応し、自社及び製品の独自化、高付加価値化を図っている。</p> <p>【運営】 岡崎市</p> <p>【開設】 平成 25 年 10 月 1 日</p> <p>【体制】 センター長 1 名、チーフコーディネーター 1 名、ビジネスコーディネーター 4 名、IT アドバイザー 2 名、デザインアドバイザー 2 名、企画広報コーディネーター 3 名</p> <p>【相談場所・日時】 岡崎市図書館交流プラザ・りぶら 2 階 (愛知県岡崎市康生通西 4-71) 週 4 日 (毎週月・火・木・金曜日 10:00~17:00) イオンモール岡崎 3 階 (愛知県岡崎市戸崎町外山 38-5) 週 5 日 (毎週月・火・水・木・金曜日 10:00~17:00)</p> <p>【実績】 相談件数:令和 3 年度 2,884 件</p> <p>【参考 URL】 https://www.oka-biz.net/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 25 年度	65,466 千円



三重県	機関名	三重県工業研究所
	部署名	窯業研究室
	電話連絡先	059-331-2381

事業名	三重県が後援、支援する産業デザイン振興関連の事業
-----	--------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

■第35回 四日市 萬古陶磁器コンペ2021

(開始年度:昭和61年度)

概要:萬古焼振興を目的とした陶磁器作品の全国公募展

主催:萬古陶磁器振興協同組合連合会

後援:三重県 四日市市 菰野町 四日市商工会議所 他

展示:令和3年5月6日～(オンライン展示を継続中)

<http://banko300.jpn.org/compe2021>

テーマ:「どうぶつの器」



■萬古焼技術者育成事業“やきものたまご創生塾”

(開始年度:平成19年度)

概要:萬古焼技術者育成を目的とした陶磁器研修事業

主催:萬古陶磁器工業協同組合

後援:三重県 四日市市

助成:経済産業省 四日市市 菰野町

(財)岡田文化財団

期間:令和3年7月～令和4年3月

研修場所:三重県工業研究所窯業研究室

研修生:3名

< 事業に関する情報が掲載されているサイトURL >

<http://banko.or.jp/>



令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度以降も継続して実施予定		

中部経済 産業局	機関名	中部経済産業局
	部署名	地域経済部産業技術課知的財産室
	電話連絡先	052-951-2774
事業名	令和3年度デザイン経営・ブランディング支援事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>中部経済産業局では、デザイン経営のプロセスの実践により、新時代に対応した商品・サービスの創出、企業そのものの社会的価値向上や意匠・商標を活用した商品・サービスのブランディング等を目標に、事業者とクリエイターの共創を促すプロジェクト「デザインコレクティブ東海」の活動を東海地域(愛知県・岐阜県・三重県)において展開。</p> <p>様々な課題を抱えた中小企業の若手経営者等とクリエイターの出会い・協業・新しい挑戦をサポートし、東海地域独自の産業創出をサポートするとともに、この事業を通じて多くの人材や組織、共同体が繋がり、共通の課題解決に取り組む「コレクティブ・インパクト」を創出することを目的に事業を実施。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ■プロジェクトチームの設置・運営 ■「デザインコレクティブ東海」活動の基本方針の策定 ■中堅・中小企業を対象とした「デザイン経営」プロデュース(計4社)の実施 ■中堅・中小企業を対象としたワークショップの開催 Day1 2022年2月16日(水) 10:00~16:30 Day2 2022年2月28日(月) 10:00~16:30 ■デザイン経営×知財体験型レクチャー & ワークショップ 2022年1月25日(火) 14:00~17:15 @FabCafe Nagoya & オンライン ・レクチャー1「6つの知財力で会社が強くなる ~新しい価値を創るこれからの知財活用~」 ・レクチャー2「商標出願ってどうやるの?」 ・ワークショップ ■事業成果報告会(カンファレンス)の開催 2022年3月14日(月) 14:00~17:00 @FabCafe Nagoya ・基調講演「なぜ経営にデザインが必要なのか」 ・デザインコレクティブ東海2021年取り組みの紹介 ・デザイン経営プロデュース事例紹介「それぞれのデザイン経営」 ・ネットワーキング <p><参考 URL > https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/tokai/index.html</p>		
令和4年度実施予定		開始年度
—		令和3年度
		予算額
		—

